

とどろき おおの はら ち く

轟・大野原地区コミュニティ

晩夏の候、連日の猛暑にほとほとお手上げだったこの夏も、朝のセミと虫の声の入れ替わりとともに少しずつ季節の移ろいを感じられるようになって来ました。皆様、夏の疲れは出ていませんか。



その暑い盛りに、コミュニティのアンケート調査（対象世帯は無作為抽出）をさせて頂きました。実施に際しまして12区の区長様、班長様・月番様には配布回収にご足労頂きましたことに心より感謝申し上げます。どうもありがとうございました。また回答をお寄せ下さいました校区の皆様、実行委員会で発送準備にご尽力頂いた皆様はこの場をお借りして感謝申し上げます。おかげ様で日程どおりに回収が完了致しました。これからは主に実行委員会の方々にご協力を頂いての半年間の集計編集作業が控えています。普段の仕事にプラスの作業ですが、来年4月の新10年計画冊子発行を目標に丁寧に取り組みたいと思います。

今月のお花 向日葵（ひまわり）



大野原っ子ファーム

花言葉：私はあなただけを見つめる、愛慕、崇拜



実行委員会会議と作業の様子

様子



「聴こえたー！」ラジオ工作&電波教室

総務広報部会 山口秀夫部会長
R3.7.31(土) 13:30~16:00



夏休みの真っ最中、コミュニティで電波の勉強とAMラジオ作りを実施しました。毎度お馴染み佐賀県電波適正利用推進員協議会様と、電気に詳しい地元サポーターの皆様の実技指導を受けながら、基板に抵抗器やコンデンサー（電気を貯める部品）などを半田付けしました。轟小3~6年生の子供達や嬉野中2年生、大野原小中学校の男の子達も5人で参加してくれました。年代も様々に小さな妹さんも同席し賑わいました。「太か指にこの部品はムリばい！」「数字が(小さくて)見えん…」付き添いの、人生の先輩さんも何だかんだと言いながら「半田付けが懐かしい」と楽しんでくれました。動員にご協力頂きました新旧区長様方、どうもありがとうございました。子供達が科学に親しむきっかけになれば嬉しいです。





出店&お買い物の皆様、お待ちしております！

ガレージ朝市 次回は9月12日(日)です



毎月第2日曜日恒例のガレージ朝市を7月11日に開催しました。メダカの販売があるとPRしましたが入荷数が少なく、早朝から楽しみに来てくれた皆様には申し訳ありませんでした。次回の状況は8月末の全戸ちらしでお知らせしますので、他の品々のお買い物とともにぜひ会場にお出で下さい。

ご存知でしょうか？学校の訓練あれこれ

学校では授業以外にも様々な訓練や指導教室が行われています。今回は6月25日に轟小で実施された「避難訓練（不審者対応）」をご紹介します。



①不審者侵入



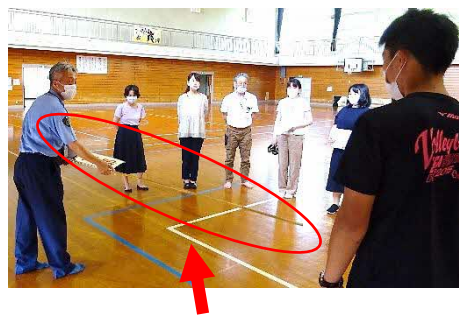
②男性職員が現場へ、担任は児童を安全な場所に誘導



③「ご用件は？」声を荒らげもせず、かつ、ひるみもせず、防御をしながら不審者をここで食い止めようとする姿に感動！



④「離婚で会えない子供に会いたいだけだ」…不審者を刺激しない様、話を聴き落ち着かせ、若い先生は校長の元に現状報告に走る



当日は鹿島警察署・生活安全係長 松尾英樹様のお話がありました。この方は先日青パトの講師も務めてくれましたが、約20年前に不動山の”駐在さん”をされていたそうです。ご存知の区長さんもいらっしゃると思います。とてもフレンドリーなのと、ちょっとすごい芸をお持ちとのこと。現在の池田巡査とともに校区に溶け込んでほしいですね。いつか楽しくてためになる講話をして頂けるよう準備中ですのでどうぞお楽しみに。写真の赤い丸部分に写っているのは学校にある道具の竹の棒です。「さすまた」は相手を刺激するのと、かえって危険なのであまり使わないそうで、距離を保つことが重要だそうです。



《先生が体を張って子供達を守っている！》

一連の流れをあちこち走って全部追って行けたので、取材中はまるでドキュメンタリー映像を見ているかのようでした。《この先生達は得体の知れない不審者に向き合い、もしかしたらそのまま家に帰れないかもしれないのに》…思わず息を呑みました。警察官が到着するまでに先生方はこんな動きをし、校長先生はどつしりと構え、他の先生方は児童を全員把握して守る。役割分担とは有事にこんなに重要なのかと実感しました。そして忘れてならないのは子供達の役割“先生の言う事を聞くこと”。1年生も声ひとつ上げずに並んで小走りに移動できたのは100点満点でした。不審者対応に限らず、団体行動での役割分担は学校で学ぶとても大事なことだと感じました。 【次回は「自転車教室」をご紹介します】

文責：谷山佳世 轟・大野原地区地域コミュニティ

☎&FAX 43-3256 お読み頂きありがとうございます



次ページに末永会長の文献（地図）を掲載しています。ご覧下さい。



青パト防犯巡回

毎月第2木曜

15:30~16:30

下校時間に合わせ

区長さんに校区内を

巡回して頂いていま

す(8月は第4の26日)

ありがとうございます



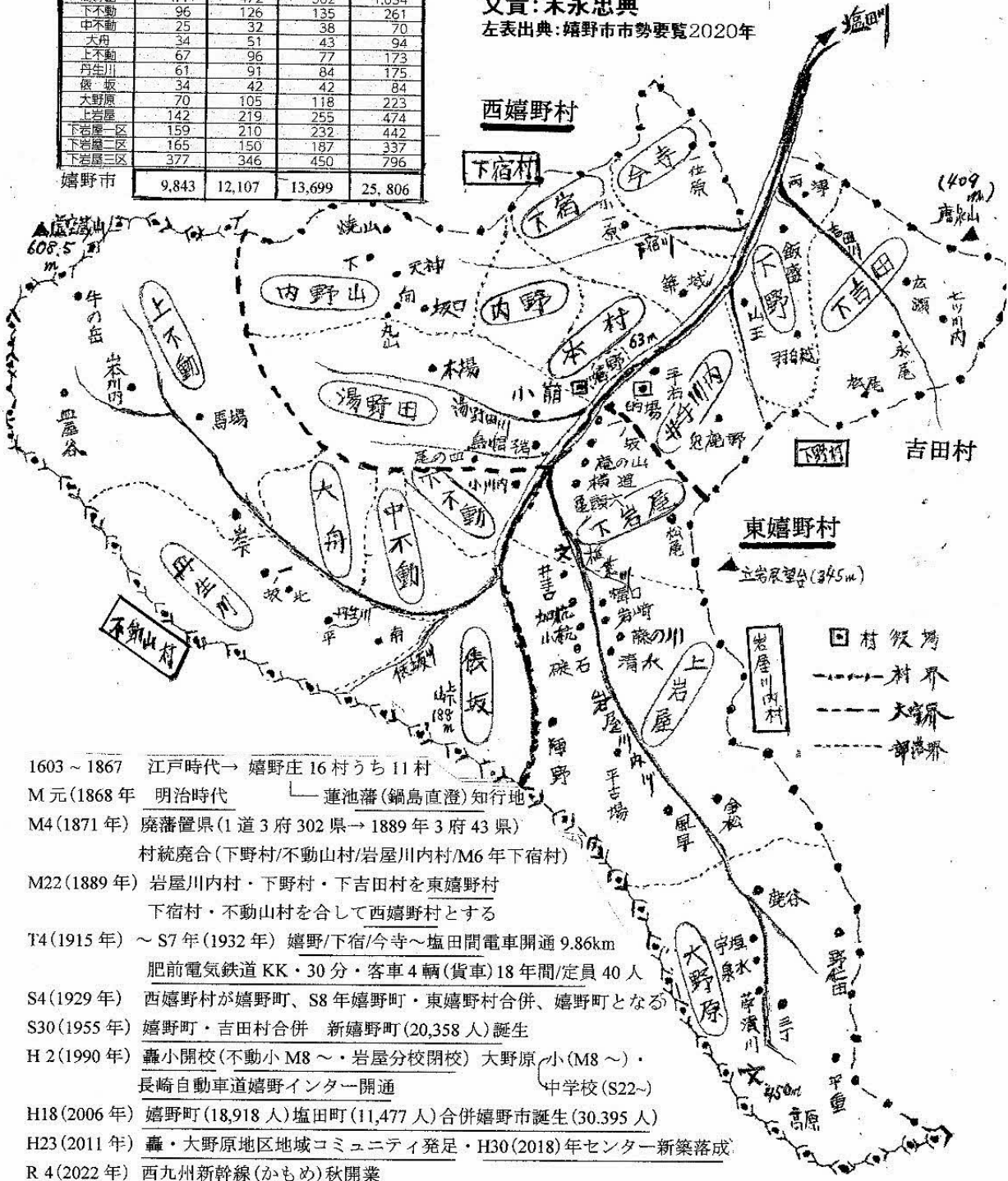
東西嬉野村部落別地図 (M22 (1889)年)

令和2年3月31日(現在)12区

地区名	世帯数(戸)	住民登録人口		
		男(人)	女(人)	計(人)
湯野田	477	472	562	1,034
下不動	96	126	135	261
中不動	25	32	38	70
大舟	34	51	43	94
上不動	67	96	77	173
丹生川	61	91	84	175
後坂	34	42	42	84
大野原	70	105	118	223
上岩屋	142	219	255	474
下岩屋一区	159	210	232	442
下岩屋二区	165	150	187	337
下岩屋三区	377	346	450	796
嬉野市	9,843	12,107	13,699	25,806

参考文献 郷土史『伸びゆく嬉野』(S27年)他
作成 轟・大野原地区コミュニティ(R3年8月)

文責:末永忠典
左表出典:嬉野市市勢要覧2020年



- 1603 ~ 1867 江戸時代 → 嬉野庄 16村うち 11村
- M元(1868年) 明治時代 — 蓮池藩(鍋島直澄)知行地
- M4(1871年) 廃藩置県(1道3府302県 → 1889年3府43県)
村統廃合(下野村/不動山村/岩屋川内村/M6年下宿村)
- M22(1889年) 岩屋川内村・下野村・下吉田村を東嬉野村
下宿村・不動山村を合して西嬉野村とする
- T4(1915年) ~ S7年(1932年) 嬉野/下宿/今寺~塩田間電車開通 9.86km
肥前電気鉄道 KK・30分・客車4輛(貨車)18年間/定員40人
- S4(1929年) 西嬉野村が嬉野町、S8年嬉野町・東嬉野村合併、嬉野町となる
- S30(1955年) 嬉野町・吉田村合併 新嬉野町(20,358人)誕生
- H2(1990年) 轟小開校(不動小M8~・岩屋分校閉校) 大野原小(M8~)・
長崎自動車道嬉野インター開通 中学校(S22~)
- H18(2006年) 嬉野町(18,918人)塩田町(11,477人)合併嬉野市誕生(30,395人)
- H23(2011年) 轟・大野原地区地域コミュニティ発足・H30(2018)年センター新築落成
- R4(2022年) 西九州新幹線(かもめ)秋開業